

ステップボード		
適合車種	PCX125 (JK05-1200001 ～) /PCX160 (KF47-1200001 ～)	
商品コード	(ブラックアルマイト) 538-1490050	(シルバーアルマイト) 538-1490060

●この度はキタコ製品をお買い求め頂き誠に有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。

製品、装着について（必ずお読み下さい）

- このパーツは車種専用には設計されていますので、他の車種には装着できません。また、記載されていない追加工や不正な取付、改造、仕様変更はしないで下さい。
- 組み立てミス等によるパーツ、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 組み付け及び、点検作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また、周辺部品の役割等が理解できない方は必ず専門店の担当者又は、当社まで、ご相談下さい。
- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて取付作業を進めて下さい。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- この説明書はノーマル状態に取り付けることを前提とした取付説明書です。
- お気付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社までご連絡下さい。

	エッジにバリがある場合があります。取り扱いには十分注意し、軍手等の保護手袋を使用して作業を行って下さい。
	材質の性質上、ゴムシートのように自由自在に変形いたしません。曲げ具合が合わない場合は、多少の修正を加えながら取り付けして下さい。
	ボルトの締め忘れが無いことを再度確認して下さい。(部品の脱落、破損につながります)
	アルミ製品は放置すると、表面が酸化しますのでアルミ用コンパウンド又は、ワックス等で定期的に磨いて下さい。

左側

右側

ステップボード

取付手順

○当製品で車両にキズがつかない様ご注意ください。

■取り外し

1) 純正のフロアマットを取り外して下さい。

2) サイドカバーの取り付けビスの一部（片側 4 箇所）を取り外します。

■準備

3) 当社製ステップボードに (D) トラスビスと (E) ウェルナットを所定の位置に仮留めして下さい。（注意図参照）

▲注意！

※ ウェルナットを車両側に設置するとボルトの締め付け時、脱落しやすい為、ステップ側に仮留めして下さい。

■取り付け

4) ステップボードを車体に設置します。

5) 当社製ステップボードを浮いている箇所は押さえ付けながら、外側の (C) タッピングビスから図の締め順序どおりに固定します。（サイドカバーと共締めします）

▲注意！

※必ず、(C) タッピングビス側から図の締め順序どおりに固定する事。

(E) ウェルナットと (D) トラスビスから締め付けると正しく取り付けできません。

6) (D) トラスビスを本締めして下さい。

7) 各部のボルトを本締めして作業終了です。

■製品の保証について

- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
- 当社製品の保証期間は商品購入後から 6 ヶ月です。



株式会社

キタコ

250203 Y-H

〒 577-0015

東大阪市長田 3-8-13

TEL.06-6783-5311 (代)

FAX.06-6782-0740

パッキングリスト					
記号	パーツ名		商品コード	個数	備考
A	ステップボード	(フロント) 右 (R)	-	x1	
-		左 (L)		x1	
B	ステップボード	(リア) 右 (R)	-	x1	
-		左 (L)		x1	
C	タッピングビス (SUS)	M4x20	046-0594020	x8	
D	トラスビス (SUS)	M4x12	046-0510012	x10	
E	ウェルナット	C-440	678-0500500	x10	補修 K-CON : 0900-678-05060 (入数 2)

※左側も同様に、下記の手順に従って取付を行ってください。

右側

フロアボード

純正フロアマット

フロント

純正フロアマット

リア

ノーマルビスを外す

ノーマルビスを外す

※このビスは外さない

締め順序

タッピングビス C : 1→2

ウェルナット/ビス D : 3→4

締め順序

タッピングビス C : 5→6

ウェルナット/ビス D : 7→9

ステップボード

フロント

ステップボード

リア

注意!

ウェルナットは、脱落防止の為、ステップ側に仮留めしてから装着する事。

ウェルナットの構造

・締め過ぎ注意

・定期的な点検と緩んでいる際は増し締めを行ってください。